広報 いずみざき

村作り五原則

一、互いに仲良く助け合い、明るい村を作りましょう。
一、教養を深め、文化のかおり高い村を作りましょう。
一、環境を整え、健康で清潔な村を作りましょう。
一、勤労に励み、豊かな村を作りましょう。
一、きまりを守り心を合わせて平和な村を作りましょう。

昭和56年10月5日発行　（第１７１号）　編集・泉崎村役場総務課　印刷・野木印刷所

家庭バレーで太田川クラブ県大会で優勝
ソフトは一回で惜敗する
＝県民スポーツ大会＝

秋晴れの九月二十七日、須賀川市において県大会が行なわれた。わが泉崎村から壮年ソフトの部八ケ代クラブ、家庭バレーボールの部太田川クラブがそれぞれの部に出場した。ソフトはトーナメントで行なわれ、八ケ代クラブは一回戦いわき市代表の長倉ＰＴＡと対戦し善戦健闘したが敗れた。一方女子の家庭バレーボールは、リーグ戦で行なわれ、第一試合相双代表・第二試合会津代表を苦戦の末破り勝利を収め第三試合は地元須賀川代表には楽勝し、三戦全勝し念願の初優勝を手中にした。選手の皆様並に当日応援に来てくれた方々には心より御礼申し上げます。

県大会の成績は次の通り

壮年ソフトボールの部

長倉ＰＴＡ　４－０　八ケ代

家庭バレーボールの部

Ｂブロック　第一試合　川内村　０－２　太田川
第二試合　高田　０－２　太田川
第三試合　塩田　０－２　太田川

今月の主な記事

2面
3面…昭和55年度決算公表
4面…特別会計の決算公表
　監査委員に松山さんを再任
5面…お年寄りを祝う
　病院より皆さんへ
6面…公民館だより
7面…学園だより
　母子・寡婦福祉資金の貸付制度があります
8面…わたしたちの国保
　おいわい・おめでた・おくやみ

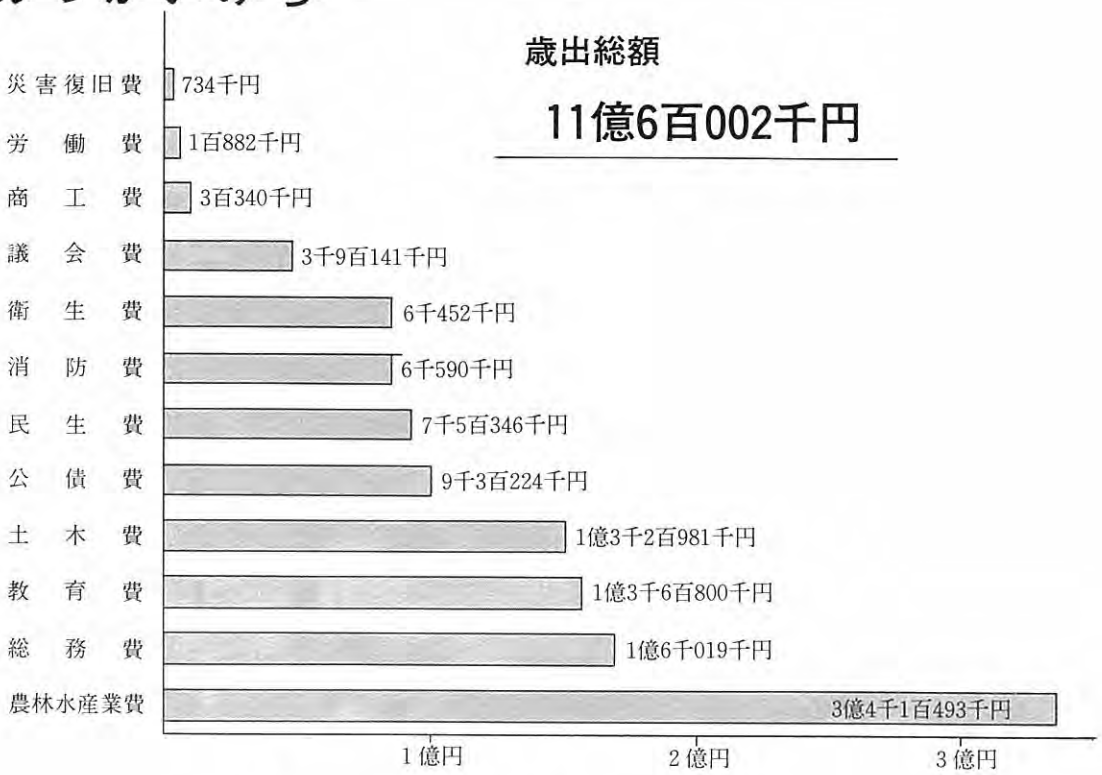
10月号

〈村のうごき〉　世帯数 1,216　人口 5,620人　男 2,782人　女 2,838人

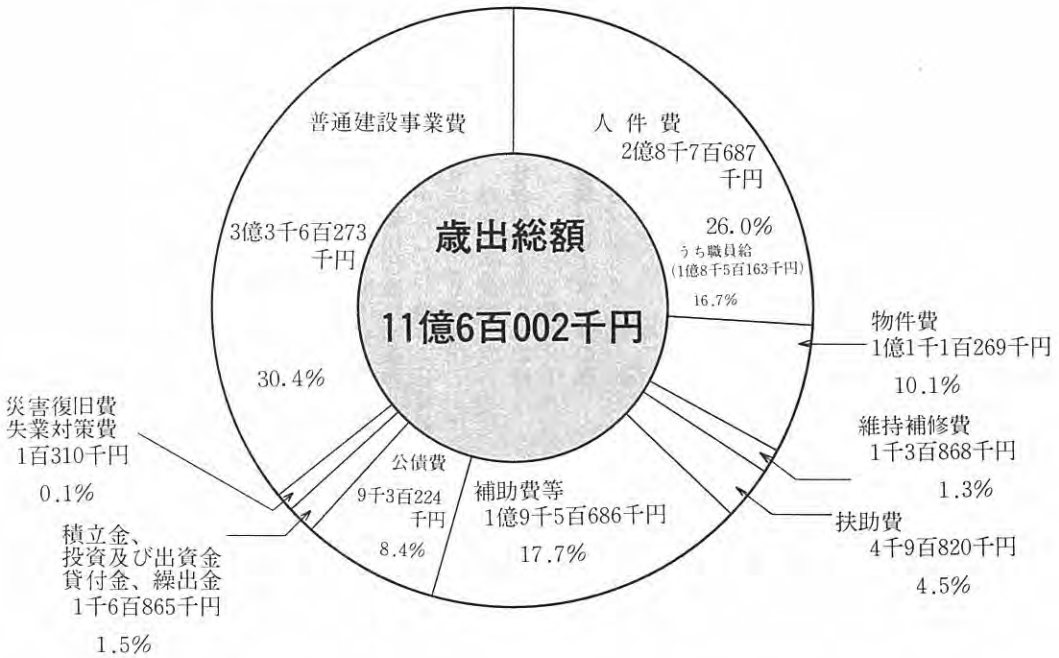
決算公表

万円(一般会計)

のつかいみち

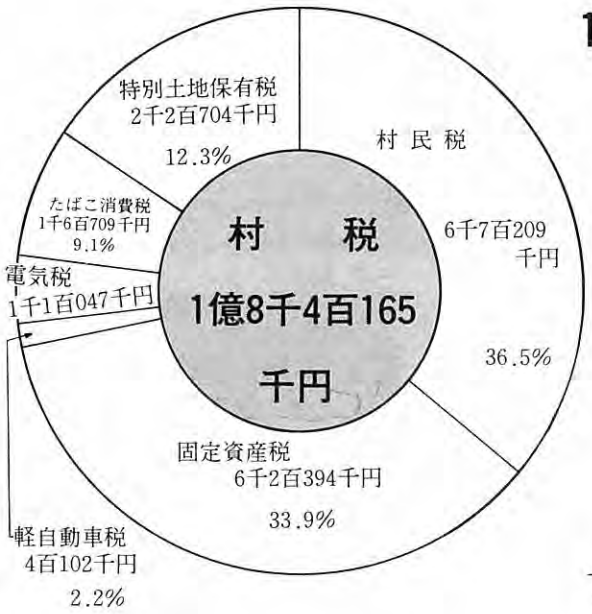


性質ごとのなかみ



昭和55年度
11億600

村税のなかみ



歳入総額
11億3千3百250千円

◎主な仕事は

（単位　千円）

事業名	金額	事業のなかみ
防火水そう設置工事	2,150	（瀬知房後地区）40㎥級有蓋
消防屯所設置工事	5,204	（第5分団）、カラー鉄板瓦棒葺1階鉄骨2階木造 189.06㎡
集会施設兼消防屯所設置工事	3,500	（山寺地区）カラー鉄板瓦棒葺木造2階建 102.69㎡
高根集会施設設置工事	2,250	（高根地区屯所）カラー鉄板瓦棒葺2階建
小型動力ポンプ積載車設置事業	2,928	積載車2台購入（原1台、桎内1台）
国勢調査事業	1,235	
国土調査事業	12,241	三角、多角、細部測量2.60㎢、面積測定1.43㎢、複図作成1.43㎢
農村総合整備モデル事業	116,150	（環境改善センター）鉄筋コンクリート造平家建延床面積1,086㎡（用地整備）コンクリート法枠　面積 613㎡
転作基盤合理化促進事業	6,694	長峯地区外7地区（24戸）を補助
種子確保対策事業	2,040	冷害対策　被害率　30～70%　70%以上 種子量　6,804kg　960kg
農構村落特別対策事業	11,981	十軒前畜産機械利用組合に対する施設の設置
県単農業災害対策事業(救農対策)	4,998	新池地区　ため池1ケ所　新林地区　水路工L＝313m
県営農道整備事業負担金	4,837	広域農道関連中島地区
舗装新設事業	52,900	舗装L＝1772m　W＝5.5(6.5)m　八丸・芦ノ口線
道路拡巾改良事業	14,000	拡巾改良L＝140m　W＝5.5(7.0)m　踏瀬下新城線
舗装新設改良事業	25,118	改良舗装L＝340m　W＝4.0(5.0)m　121号線
団体営農道整備事業	17,301	拡巾改良L＝400m　W＝4.0(6.0)m　堂ノ下地区
屋内運動場床張替工事	6,350	（中学校）床張替 554.5㎡
給食設備整備事業	2,300	給食センター給食運搬車購入　いすずエルフ 150　1台

飲む酒に待っているのは　血の世界　（運転者向け）

特別会計の決算

◎国民健康保険特別会計 ――――→ 保険給付のなかみ

歳入額　294,713千円
歳出額　276,103
差引額　18,610

事業内容	件数	費用額	事業費
	千円	千円	千円
療養給付	20,804	337,456	236,969
療養費	99	1,188	836
高額療養費	487	131,743	20,501
助産費	34	2,040	2,040
葬祭費	47	470	470

◎簡易水道特別会計

歳入額　36,881千円
歳出額　85,796
差引額　△48,915

◎宅地造成特別会計

歳入額　11,506千円
歳出額　3,846
差引額　7,660

◎歯科診療特別会計

歳入額　50,641千円
歳出額　50,641
差引額　0

◎病院事業会計　(55．10・1より56．3・31)

歳入額　155,350
歳出額　166,129
差引額　△10,779

なかみ
入院　延人数 5,466人（1日平均30人）
　　病床利用率　79%
外来　延人数13,796人（1日平均96人）

秋の交通安全運動終る!!

去る9月21日から実施された、秋の全国交通安全運動も9月30日をもって終了しました。この間村内においても交通事故追放のため、各種団体の協力を得て多彩な催しが行なわれました。関係機関の皆様の協力に対して厚くお礼申し上げます。

なお期間中、飲酒運転、無謀運転が多数見受けられました。家庭や職場でもう一度話し合いを持ち、交通死亡事故「ゼロ」1,000日を達成するために引き続き協力下さい。

一小で交通安全自転車教室

青年学級によるカーブミラー清掃

運転者会による看板設置

監査委員に松山さんを再任

九月二十四日の定例議会で、任期満了に伴なう、監査委員の選任があり、関和久の松山富夫さんが選ばれました。

松山さんは向う四年間、村の監査委員を努めることになります。

気をつけろ　四ツ角・三ツ角・まがり角　(歩行者向け)

お年寄りを祝う

新装の環境改善センターで

敬老会式典を前に環境改善センター、テープカットでオープン

昭和五十六年度の泉崎村主催の敬老会が去る九月十四日新装なった泉崎村農村環境改善センターで盛大に実施されました。

今回の敬老会招待者は、四百七〇名となり、八五才以上の高齢者は、二十五名となりました。

村長さんの式辞に続き次の方々が表彰されました。

八十八才の米寿表彰は、寄井前の小針トクさん、太田川の大森美之さんの2名、金婚該当者は、柽内の本柳正雄、もんさん、別所の行武次郎、イセさん、瀬知房の駒橋繁之、カクさん、堂ノ下の菊地佐太之、フミさん、下町の吾妻常衛、ヨシノさん御夫妻の五組でした。県からの高齢者「八十五才以上」に対する祝金該当者は、中ノ内の中野目アキさん「九十一才」をはじめとして、二十五名の方々でした。今後ますます元気で長生きして下さい。

尚、式典終了後アトラクションに移り、河藤たつ吉社中、内海洋弘良社中を始めとして、泉崎村の芸能団体の出演をいただきました。

金婚式のお祝と受ける吾妻さん夫婦

お年寄りにお祝いの言葉を代る海上村長

米寿のお祝いを受ける小針トクさん

九月定例議会より

五十五年度決算認定、総合振興計画など十二件の議案を審議、原案どおり可決

九月定例会は去る九月二十一日招集されました。会期を四日間と定め、十三件の議案が提案され、海上村長の提案の説明が行なわれた。

九月二十四この十三件の議案が原案のとおり可決された。

○専決処分の承認について
（一般会計補正予算）
○総合振興計画の樹立について
○農村環境改善センター設置及び管理条例の一部改正について
○簡易水道事業給水条例の一部改正について
○村立病院診療費及び使用料、手数料条例の一部改正について
○職員定数条例の一部改正について
○五十六年度簡易水道特別会計補正予算
○五十六年度村立病院事業会計補正予算
○五十六年度一般会計補正予算
○五十五年度村立病院事業会計決算認定について
○五十五年度歳入歳出決算認定について
○監査委員の選任について

《病院より皆さんへ》

!!村民の皆様の健康維持のために!!

今回からは具体的に病気をとりあげ、その症状、原因、治療と云ったことを記してみます。参考にされ早期発見に必がけて下さい。

(1) 消化器系の病気

●慢性胃炎：胸やけや、早朝のげっぷ、吐き気と胃（みぞおち）の膨満感が典型的な慢性胃炎の症状です。生活が不摂生であったり、酒の飲みすぎ、タバコの喫い過ぎ、食中毒などが原因となります。更に他の病気の場合例えば、腎臓病、肝臓病、胆のう炎などからも誘発されることがあります。胃炎は胃の粘膜がただれて起るものですが、又粘膜が萎縮しておこることもあります。（萎縮性胃炎）。前に記した様に腹痛はそれ程ひどくないことが多いのですが胸やけ、げっぷ、吐き気や胃の膨満感が強き、食欲不振となり、ときに下痢をすることがあります。先ず生活を正し食事を規則正しくし、暴飲暴食をつつしみ、不消化なものは、出来るだけさけることが大切です。慢性胃炎と胃癌、胃潰瘍との関連も注意されていますので、放置せずやはり早期に受診し、検査をうけられるようおすすめします。

心の悩みはヤングテレホンコーナーに　TEL0245(21)4141

公民館だより

収穫の秋を迎えて多忙な十月であるので行事はできるだけ少く配慮した。

十月の主な行事

四日　村民体育大会
六日　わかば学級
八日　青年学校
十五日　青年学級
十六日　県教育委員会による公民館訪問、社会教育研究協議会
十八日　村民ゴルフ大会
十九日　高砂学級遠足運動
猪苗代・磐梯熱海方面
二十二日　青年学級
二十六日　二本松菊花展出品審査会
二十八日　二本松菊花品評会へ出品（当村より十点
三十一日　文化祭菊花展示会（出品陳列）

遺跡の発掘調査始まる

今年は原山遺跡も同時に

恒例となった関和久遺跡の発掘調査は来る十月二十日から第十年次の作業にかかる。今年も地元住民の協力を望んで止まない。

なお人物埴輪の出土した原山の金夷塚古墳も地元民の協力を仰いで発掘調査することになった。

前者の発掘調査は十一月末日頃までの一か月間行われ、後者は十月二十日から十一月五日まで行われる。

なお期間中の見学については作業の邪魔にならぬように、じゅうぶん注意していただきたい。

みんな大喜び

"泉崎村民号ぶどう狩り"

去る九月三十日、泉崎村民号によるぶどう狩りは、秋晴れの好天気に恵まれ、参加した村民二百六十名、みんな楽しい一日を過すことができた大成功であった。

この行事にたくさんの方々から協賛をいただいたので左にその芳名を話して感謝申し上げます。

泉崎村議会議員一同、村長、助役、収入役、教育長、穂積教育委員長、箭内教育委員、本郷一男商店、木野内覚夫商店、菊地行雄商店、郷新聞店、スナック樹園、スナック峠、スナック八丸、菊地魚店、吉田重機、県南重機サービス、小貫建材、福島民報社、泉崎駅長、とくに福島民報社の後援はありがたく参加者一同に記念の手拭が配られた。

なお次の方々からも多大の協賛をいただいたので記して感謝の意を表する。

八田貞義殿、渡部恒三殿、村田三男殿、木村道弘殿、野崎伸夫殿、菊地　昭殿、

村民号は大変好評であったので来年度も計画したい考えている。今回の主催団体は次の通りである。

館、泉崎村商工会、商工会青年部、泉崎村シール会、農協川崎事業所、関平事業所、泉崎村体育協会、郷新聞店、引受機関、泉崎駅、交通公社

テニスクラブ会員募集

今年度完成した改善センター前に来年度は全天候テニスコートも作る予定。そこで今年度より軟式テニスを楽しもうとする仲間達を募って練習しようというサークルが誕生しました。

今年度はインドア（室内）で練習してます。あなたもラケットを握ってひと汗流してみませんか？、詳細は駒橋五十六さんまでご連絡下さい。

TEL　二三二六

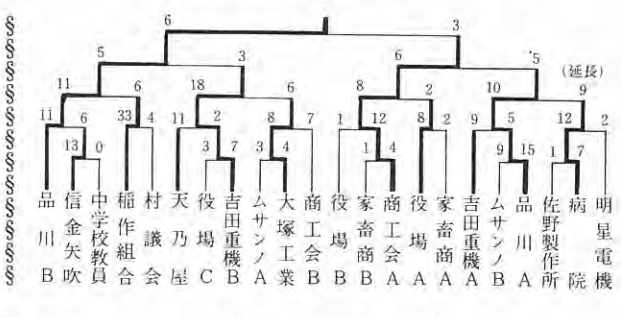
職域対抗ソフトボール大会

去る八月三十日（日）午前八時半から熱戦の末、品川自動車チームが優勝した。親善を深めるための大会で二十二チームが参加した。今回は村議会・中学校教員チームなど初出場で大会を盛り上げ各方面からの寄付が相次ぎ盛大であった。「来年も予定してるので今年度に負けない大会にしたい」と青年部長よりあいさつがあり大会の幕を閉じた。なお成績は次の通り。

最優秀選手賞
田子征四郎（品川）

敢闘賞
久保木信男（商工会）

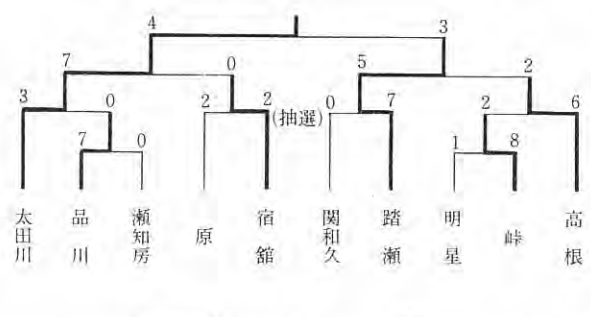
技能賞
三村　重治（品川）



第四回協会長杯野球大会

去る九月六日（日）好天の秋空のもとで今年度最後の野球大会が行なわれた。最後のシーズンにふさわしく好試合が展開された。なお今大会は西白六カ村の大会の予選も兼ねて行なわれ優勝の太田川クラブが代表権を獲得した。

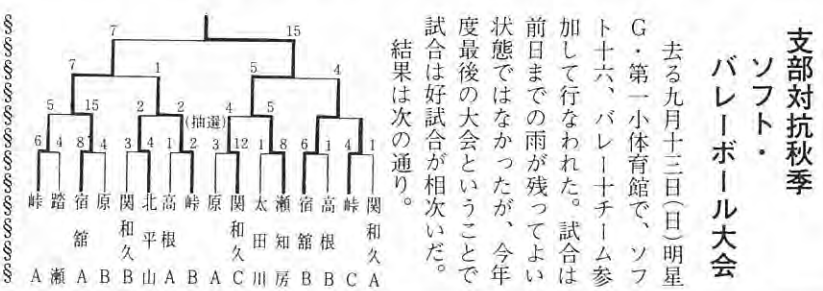
成績は次の通り。



支部対抗秋季ソフト・バレーボール大会

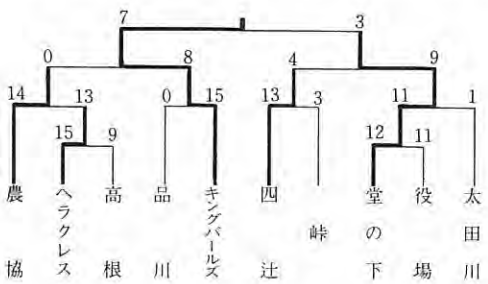
去る九月十三日（日）明星G・第一小体育館で、ソフト十六、バレー十チーム参加して行なわれた。試合は前日までの雨が残ってよい状態ではなかったが、今年度最後の大会ということで試合は好試合が相次いだ。

結果は次の通り。



第一回農協組合長杯大会

去る九月二十日(日)明星Gで十チームが参加して行なわれた。前日までの雨が残りあいにくの天気だったが関係者のご協力により大会がスムーズに運営されたことを感謝申し上げます。試合は乱打戦が多かったが、打力に勝るキングパールズが優勝して今シーズンの日程を終了した。なお来シーズンにそなえて、矢吹のマルボロチームの主戦投手佐藤さんをよんで技術講習会を行なう予定です。



学園だより

泉崎幼稚園

10月3日　劇団「入道雲」上演
10月6日　バトカー、白バイの園内写生会
10月8・9日　りんご狩り
鏡石町柳沼りんご園へ
10月14日　県南ブロック幼教研の為休園
10月15日　秋季徒歩遠足「村内巡り」
10月29日　保育参観日
10月30日　誕生会

泉崎第一小学校

十月行事予定

十月三日(火)　収穫作業
十月十九日(月)　秋の遠足(一～四年)
十月十九日～二十日　「那須少年自然の家」における宿泊訓練(五～六年)
十月二十八日(水)　方部子ども会
十月三十一日(土)　いも煮会

泉崎中学校

十月一日(木)～三日(土)　諸会費集金日、分割納入の第六回目五千円を納入
十月二日(金)　演劇教室、午前十時三十分より三校時四校演劇教室を開く。「巌窟王」七幕二十四場一時間四十分
十月八日(木)　中教研一日研修日、生徒は休業日となるが、本校で数学部会が開かれ二の一の数学の授業研究がある。
十月十八日(日)　第四十七回民報テスト、矢吹高校会場で行われ三年生が参加する。
十月二十二日(木)～二十三日(金)、中間テスト、五教科
○私立高等学校の入試説明会がはじまる。説明会は次の日程で開かれる。
○十月二日(金)　安積商業
東北工業高校
○十月十五日(木)　日本女子工業高校

第二小学校

十月七日(水)　史跡めぐり
十月八日(木)　全校絵をかく会

参加しよう！共に考えよう！
北方領土返還要求のつどい

十一月五日(木)県文化センターで「第十三回北方領土返還要求のつどい」が開催されます。
歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の北方領土は、我が国の固有の領土です。
戦後三十六年間、ソ連に占拠されている北方領土返還を実現するため、政府はねばり強い外交交渉を進めています。
北方領土返還要求運動の全国的な盛り上がりを期するために、多くの県民の皆さんの「つどい」参加をお待ちしています。
△主催　総理府、北海道、北方領土返還要求運動福島県各界連絡会議
△日時　十一月五日(木)午後一時～午後三時三十分
△場所　県文化センター大ホール(福島市春日町五－五四)
△行事内容　北方領土元居住者の訴え、県民代表の決意表明、返還要求アピール、アトラクション(民謡◎吉田桃媛社中)
なお併設行事として、北方領土展が十一月五日～十日の間に福島市のサンキョウ福島総本店で行われます。
(総理府)

母子福祉資金　寡婦福祉資金　の貸付制度が実施されています

資金の種別としては、次のようなものがあります。
一、事業開始資金
事業を開始するのに必要な経費
二、事業継続資金
事業を継続していくために必要な経費
三、技能修得資金
母が事業を開始し、または就職するために必要な知識技能を習得するために必要な経費
四、修業資金
児童が、事業を開始しまたは就職するために必要な知識技能を習得するために必要な経費
五、就職支度資金
母、または児童が就職するために直接必要な経費
六、療養資金
母、または児童が医療を受けるために必要な経費
七、生活資金
技能習得資金を借受けて技能習得している期間、または、療養を受けている期間、生活維持に必要な経費
八、住宅資金
住宅の補修、保全、改築増築に必要な経費
九、就学資金
児童の学校への入学、若しくは、修業施設への入所に必要な経費
十、結婚資金
寡婦の子供で、結婚するために必要な経費
以上のようなものがございますが、資金が必要でも他から融資の、みちがない方については、地域の民生委員又は、役場の係まで相談して下さい。
民生委員母子会

麻薬・覚せい剤禍撲滅運動　10月1日～11月30日

すみれ生活改善グループ「県政教室」に参加

太田川のすみれ生活グループ（会長・辺見シン）は九月十七日県の施設広聴「県政教室」に三十一名がに参加し、有意義な一日を過ごしました。

朝八時三十分太田川公民館を出発、沼尻にある畜産試験場を見学、肉牛の肥育研究を熱心に聞く。

次に猪苗代町にある農学試験場冷害試験地〝内水面水産試験場を見学、冷害試験地では二ヘクタールの試験田で冷害に対する調査、研究を聞き、参加者もこれらの問題がぶつかっている時なので真剣に聞き入っていた。

畜産試験場沼尻支場を見学

冷害試験地で稲作の説明をきく

内水面水産試験場で

わたしたちの国保

保険税の納入は被保険者の義務です。かならず納期を守って納めましょう。

●納税の義務

国民健康保険という事業は、わたしたちの納める保険税と国や都道府県から出される補助金とによってまかなわれ、運営されています。

わたしたちの国保が健全に発展し、わが国の医療保険を通しての社会保障制度が維持されていくには、保険税納入はわたしたちに課せられた義務だといえます。

保険税は、医療保険の相互扶助というたてまえから公平に負担するために、世帯の生活能力や、その世帯に属する家族（被保険者）の数に応じて賦課されます。

●納税義務者は世帯主

保険税を納めなければならない人のことを納税義務者といいますが、その人は世帯主です。ですから、たとえば世帯主が勤務先の健康保険にはいっていて国保の被保険者でなくても、その人の家族のだれか一人でも国保にはいっていれば、その世帯主が納税義務者となります（これを擬制世帯主といいます）。

おいわい　おめでた　おくやみ

□結婚おめでとうございます。

新郎　新婦　住所
鈴木　勝　関和久字瀬知
順子　房七番地

□出産おめでとうございます。

お子様名　父名
踏瀬字三ツ屋前二十九番地
香川　大和　久雄
泉崎字新宿十八番地
有賀　文香　克彦
北平山字古寺二十七番地の一
緑川　真江　正栄
踏瀬字踏瀬四十六番地
石川　敬子　栄

■謹しんでお悔み申し上げます。

関和久字富内八十三番地　佐川　忠秋　五十才
太田川字上丁四十九番地　小林　六郎　七十二才
関和久字瀬知房二十二番地　田崎　純男　四十三才
泉崎字舘三十番地　小林　清一　八十九才
泉崎字日向山五十三番地　水野　義美　五十一才

お宅の防犯チェックは？　10月11日～20日　全国防犯運動